プレス発表資料（公開実験お知らせ）

平成１８年９月１１日
独立行政法人防災科学技術研究所

E-ディフェンスで震動実験を実施
～実大３階建て鉄筋コンクリート建物①～

独立行政法人　防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、平成１８年９月２９日（金）、兵庫県三木市にある実大三次元震動破壊実験施設（Ｅ－ディフェンス）を用い、実大３階建て鉄筋コンクリート建物の震動実験を行います。
この実験は、文部科学省の「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」の一環として、防災科学技術研究所が取り組んでいる「鉄筋コンクリート建物実験」の１つです。

１．実験主体：独立行政法人防災科学技術研究所

２．日時：
平成１８年９月２９日（金）１２時００分　受付開始（～１３時４５分受付締切）
（詳細別添資料による）

３．場所：
独立行政法人　防災科学技術研究所　兵庫耐震工学研究センター
〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田西亀屋 1501-21

４．内容：別添資料による。

５．本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、研究学園都市記者会
兵庫県政記者クラブ、三木市政記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ

なお、取材を希望される場合は、お手数ですが、別添用紙にて防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センターへご連絡下さい。
※事前のご質問に関しては、FAX（０７９４－８５－７９９４）にて受け付けさせて頂きます。所属、ご質問内容、E-mail 等を明記の上、ＦＡＸ下さい。

【実験担当研究者】
独立行政法人　防災科学技術研究所
兵庫耐震工学研究センター
研究員　松森（まつもり）　泰造（たいぞう）
電話　０７９４－８５－８９４７
東京大学地震研究所（（独）防災科学技術研究所客員研究員）
教授　壁谷澤（かべやさわ）　寿海（としみ）
電話　０７９４－８５－９９２６

【連絡先】
独立行政法人　防災科学技術研究所
兵庫耐震工学研究センター　企画室
ＴＥＬ　０７９４－８５－８２１１（代表）
ＦＡＸ　０７９４－８５－７９９４

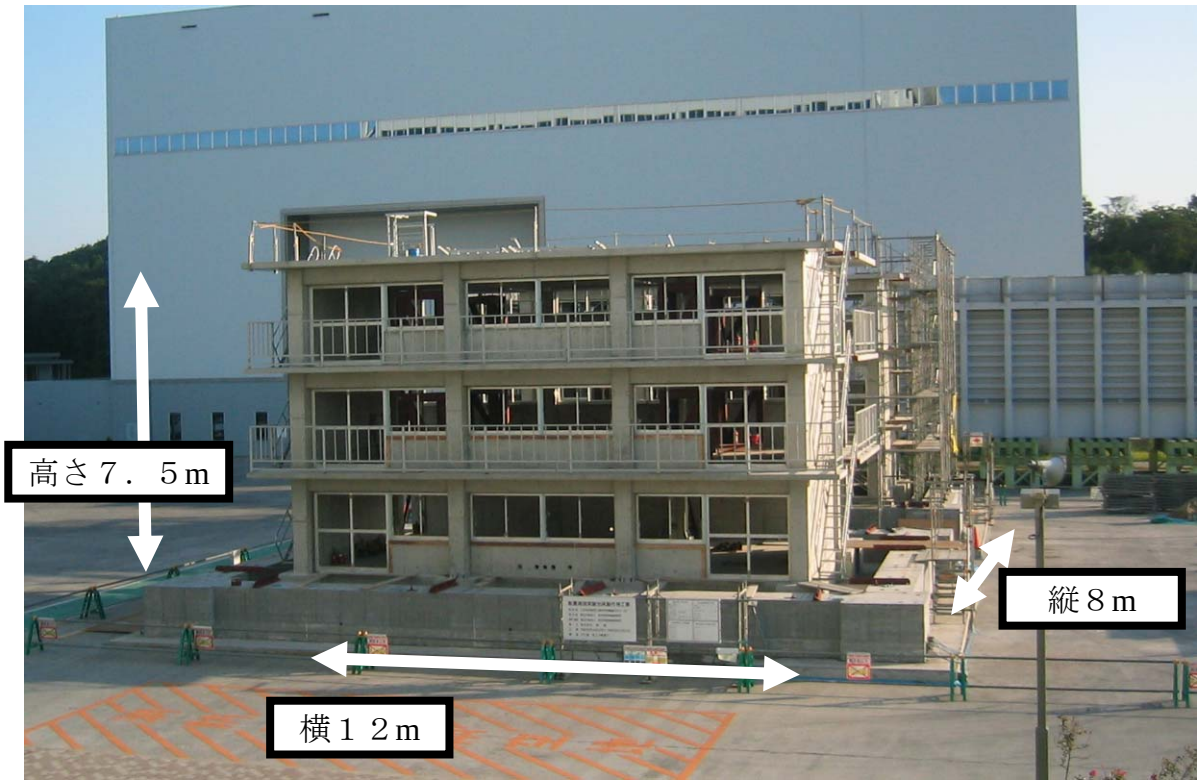
E-ディフェンスで震動実験を実施
～実大３階建て鉄筋コンクリート建物①～

１．概要

実物大の３階建て鉄筋コンクリート建物の試験体に対して、1995年兵庫県南部地震で実際に観測された震度６強（神戸海洋気象台）の地震を三次元で再現することにより、建物の挙動を調べ鉄筋コンクリート建物の耐震性向上に必要なデータを取得します。

試験体は、1970年代当時の一般的な設計手法により設計した３階建て学校校舎を模した鉄筋コンクリート建物です。今回の実験では、①無補強（今回の実験）と②耐震補強（１０月末実験予定）を行った試験体を用いて比較研究を実施します。無補強試験体の実験は、構造物が崩壊に至る挙動を調べ、補強済み試験体の実験では、同じ設計の建物に外付け鉄骨ブレースにより耐震補強を施すことにより、耐震補強の有効性を検証します。

なお、実験で得られたデータは最新の数値シミュレーション手法の検証に用いるとともに、建物の耐震設計、耐震補強技術の向上に役立てます。



（製作中の試験体の写真）

《補足説明》

・「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」

文部科学省は２００２年度から「ライフサイエンス」、「情報通信」、「環境」、「ナノテクノロジー・材料」、「防災」の５分野を対象に、課題と実施機関を定めた研究開発プロジェクト『新世紀創生プラン～リサーチ・レボリューション・２００２』（ＲＲ２００２）を実施しています。大都市大震災軽減化特別プロジェクトは防災分野の研究課題で、防災科研を中心に東京大学地震研究所、京都大学防災研究所、国際レスキューシステム研究機構（ＮＰＯ法人）が中核研究機関に指定されています。

同プロジェクトでは①強い揺れによる大きな被害が予想される大都市圏の地殻構造調査研究②耐震性の飛躍的向上を目指した震動台を活用した研究③被災者救助など災害対応戦略の最適化④それらの成果の地震防災への反映－の４テーマに取り組んでおり、今回の実験は震動台実験の一環です。

２．実験スケジュールと取材上の留意事項

１）公開実験スケジュール

９月２９日（金）

１２時００分　受付開始（～１３時４５分）

１４時３５分　実験開始

1995年兵庫県南部地震の際に神戸海洋気象台で観測された地震波（震度６強）を３次元で再現します。コンクリートのひび割れ、破壊が激しく生じる可能性があります。（事前に中小地震を想定した地震動を与える実験を行っておりますので、公開実験前に既に、試験体にはひび割れ等が多少生じていることが予想されます。実験前の試験体の写真映像をご希望の場合はご相談ください。なお、建物を完全に倒壊させる予定はありません。）

１５時３０分

公開実験終了後、実験内容（実験結果含む）の説明会を行います。

２）取材上の留意事項

今回の公開実験における留意事項は以下に示す通りです。

・受付は、当日12:00～13:45となっております。所定の場所で手続きを済ませ、待機してください。なお、それ以降の入場は一切お断りいたします。

・本公開実験では、実験棟内に撮影用の報道関係者専用席（2F）を設けております。この専用席でのビデオカメラは各社1台とさせて頂きます。専用席以外における有人の撮影は、原則禁止です。ただし、無人カメラを1Fフロアに設置することが可能です。無人カメラの設置は、13時45分までに行ってください。それ以降の1Fフロアへの立ち入りは原則禁止となります。（14時5分に無人カメラの録画ボタンを押すための立入が可能です。）なお、専用席及び1Fフロア無人カメラの設置は、当日受付後になります。

・試験体内部へのカメラの設置をすることが出来ます。試験体内部の撮影を希望される場合、回答書によりご通知頂きますようお願いします。また、カメラの設置は前日までの本センターが指定する日に行ってください。設置の日時につきましては、後日、こちらより返事をさせて頂きます。加振後、試験体内部の設置カメラの回収につきましては、実験研究及び安全面が最優先となりますので、本センターの指定日（翌日以降）となりますことを予めご了承下さい。なお、加振実験は、現場の都合などで予定変更される場合があることも重ねてご了承下さい。

・加振実験中のフラッシュや照明の発光を伴うカメラ・ビデオによる撮影はご遠慮下さい。本実験では映像による変位計測を実施しており、光により計測ができなくなる可能性があります。

・実験公開日に併せて、行幸啓が行われる予定です。（行幸啓取材については、兵庫県広報課（０７８－３６２－３０２０）へお問い合わせください。）これに伴う下記の事項をお守りください。

①両陛下の撮影は禁止。

②受付は、必ず13:45までにすませてください。（厳守）

③回答書に名前、住所、生年月日等が明記されていない方、本人確認が出来ない方の本センターへの入場は禁止。（受付にて身分確認を実施致しますので確認できるものをお持ち下さい。）

④14:05～15:05の間、報道関係者専用席からの移動は一切できません。

・安全には細心の注意を払っております。取材にあたっては、現場での指示に従うことをお約束下さい。

・当日、取材の際は、時間には余裕を持ってお越し下さい。

交通のご案内

【電車をご利用の場合】

神戸電鉄押部谷駅よりタクシーで約 10 分
神戸市営地下鉄西神中央駅よりタクシーで約 25 分
新幹線新神戸駅よりタクシーで約 50 分

【乗用車をご利用の場合】

山陽自動車道三木東 I.C.より約５分
施設近辺に駐車場を用意しております。

独立行政法人　防災科学技術研究所　兵庫耐震工学研究センター（Ｅ－ディフェンス）
〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田西亀屋 1501-21
Tel ： 0794-85-8211（代表） / Fax ： 0794-85-7994

報道専用用紙

防災科学技術研究所
企画室　公開実験担当　行き
（FAX：０７９４－８５－７９９４）

取材申込用紙

お手数ながら平成１８年９月１５日（金)までに提出お願い申し上げます

件名：　E-ディフェンスで震動実験を実施
～実大３階建て鉄筋コンクリート建物①～

御社名	御所属	御名前	生年月日	自宅住所

□試験体内部の撮影を希望する。

（希望される場合は、チェックしてください）

・　来所予定時間（該当する時間に○をお付け下さい）

１２時・１２時３０分・１３時・１３時３０分

・　ご連絡先：(TEL)

(FAX)

※　当日、行幸啓が予定されており、警備上事前登録のない方・身分確認が出来ない方は、敷地内に入場できませんので、予めご了承下さい。
※　本回答用紙を行幸啓警備担当者（兵庫県警）に提出することをご了承ください。
※　個人情報は弊所において、厳重に管理し本件以外への使用を致しません。